



# 北山村 議会だより

編集発行  
和歌山県北山村議会  
TEL 0735-49-2331  
FAX 0735-49-2207



村民運動会の様子（10月18日）

## 令和7年9月定例会が開催されました

令和6年度決算認定・令和7年度補正予算等を審議／可決 P 2

議員が村政を問う！ 一般質問 P 3～P 5

議会日誌 村民運動会開催 P 6

令和7年9月定例会 ～令和6年度決算、令和7年度補正予算  
 条例改正等を審議・可決、一般質問等を行いました。～

本定例会は、9月17日、19日（会期3日）に開催されました。

1日目の17日は、諸般の報告として、泉村長から行政報告並びに議案の提案理由の説明が行われ、その後、令和6年度一般会計及び特別会計等の決算認定、財政健全化比率及び資金不足比率の報告、条例制定等の審議、令和7年度一般会計及び特別会計補正予算の計16件の議案が提出され、審議の結果、それぞれ原案とおり可決承認されました。

2日目の18日は休会で、3日目の19日は一般質問が行われ、久保學議員、山口廣一郎議員、中岸さやか議員、阪上博行議員の順番でそれぞれ質問を行いました。

●議決された決算・条例・予算等の議案は以下のとおりです。

- 認定第1号 令和6年度北山村一般会計歳入歳出決算の認定について
- 認定第2号 令和6年度北山村国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について
- 認定第3号 令和6年度北山村介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について
- 認定第4号 令和6年度北山村後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について
- 認定第5号 令和6年度北山村国民健康保険直営診療所特別会計歳入歳出決算の認定について
- 認定第6号 令和6年度北山村水道事業会計歳入歳出決算の認定について
- 報告第2号 健全化判断比率及び資金不足比率の報告について
- 議案第38号 北山村職員の勤務時間、休暇に関する条例の一部を改正する条例について
- 議案第39号 北山村職員の育児休業に関する条例の一部を改正する条例について
- 議案第40号 北山村職員旅費条例の一部を改正する条例について
- 議案第41号 電子情報処理組織による戸籍事務の事務委託に関する規約の廃止について
- 議案第42号 令和7年度北山村一般会計補正予算（第3号）
- 議案第43号 令和7年度北山村国民健康保険特別会計補正予算（第2号）
- 議案第44号 令和7年度北山村介護保険特別会計補正予算（第2号）
- 議案第45号 令和7年度北山村後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）
- 議案第46号 令和7年度北山村国民健康保険直営診療所特別会計補正予算（第1号）



**一般質問**

○小中学校・保育所の落雷及びクマ対策について

○緊急銃猟制度について

久保 學



【質問】まず1点目は、全国で発生している落雷事故についてです。対策として落雷の危険が近づくアラーム音などで知らせるリーダーを設置している学校もあるようですが、小中学校・保育所の対策はどうなっていますか。

2点目として、北海道など各地で出没し、人的被害も発生しているクマ対策です。学校にクマが侵入したとの報道もありましたので、対策をお願いします。

【答弁】まず、落雷の事故防止についてですが、屋外での体育活動などにおいては落雷の危険性を認識し、気象情報を確認す

ることや落雷の兆候がある場合は活動を中止し、校舎や建物など安全な場所に避難することにしていきます。落雷の危険性を知らせる雷リーダーについても学校と保育所に設置して2学期から活用を始めています。

次にクマ対策ですが、主に3つの対策を行っています。1つ目は、クマよけの鈴を登下校時の安全対策として児童生徒に携行させることとして配布しました。2つ目は、スクールバス・保育所通園バスの乗降を子供の家の近くで行うことです。去年は、11月に村内でクマの出没があったため、出来るだけ子どもや家の近くで乗降することにし、これを12月いっぱい続けました。3つ目は、クマの出没が心配されるときには、学校では校舎内で過ごすこととしました。

クマの目撃、出没情報などを小中学校・保育所と共有し、速やかに対策を行い、子どもたちの安全を守ってまいります。

(松本教育長)

【質問】次は緊急銃猟制度についてです。9月1日から全国で施行され、市町村長の許可で緊急銃猟が出来るようになりまし。猟友会などとの調整も必要となり課題も多いと思いますが、今後の見解や考えをお聞きます。

【答弁】緊急銃猟制度は、クマが住宅街に出没した場合などに警察官からの依頼によりハンターが銃猟を行っていたところを、より予防的かつ迅速な対応が必要という観点から、各種の条件を満たした場合に市町村長の判断で危険鳥獣の緊急銃猟を行うことが出来るものです。今後は、策定が進められている和歌山県第2種特定鳥獣(ツキノワグマ)管理計画の動向を注視しながら、緊急銃猟に関するガイドラインを参考にして対応方法の検討を進めていきます。

(居軒建設課長)

【意見】出来たばかりの制度で、大変だと思えますが、北山村でも農作物を中心に獣害被害が多発しておりますので、今後、有効な対策を考えて頂きたいと思えます。

**議員のつらひ**

「準備の大切さ」

ドジャースがワールドシリーズで二連覇を達成しました。そこには大谷翔平、山本由伸、佐々木朗希の3人が在籍し、連覇に大きく貢献しました。日本人として、遠い異国で活躍している姿に感動しました。彼らの活躍の裏には万全な準備があります。来季に向けてのオフの過ごし方や試合に向けての日々の準備等です。学習・仕事等全てにおいて準備をすることでリスクの軽減、そして何より精神的な余裕が生まれます。

- そこで、準備の大切さに関する名言・格言等を調べてみました。
- ・成功の秘密は、何よりも、準備をすること
  - ・準備を怠ることは、失敗を準備することである
  - ・準備をしなければチャンスをつかめない
  - ・悲観的に準備し、楽観的に対処せよ
  - ・備えあれば憂いなし
  - ・転ばぬ先の杖
  - ・段取り八分仕事二分
- 他にも色々ありますが、皆さんはどう思われますか？一番身近に使われている「備えあれば憂いなし」を心に、日々を過ごしていきたいと思えます。

北山村議会議員 藪本 英明

一般質問

危険木の除去と季節の木々の保護を！

山口 廣一郎



【質問】以前から各地で枯死、腐った木などの倒木により怪我をしたり死亡に至る事故が社会問題となっております。

この村においても桜などにツルが巻き付いて枯死した木が見受けられます。たとえ一部の場合であっても桜が枯れ1本、2本と消えていくのは忍びありません。また、倒木や枝の落下により人身事故や電線の断裂も心配され、村全体の調査と危険木の伐採などの対策が必要になってくると思います。村としての対策などをお伺いします。

【答弁】近年、全国的に樹木の衰弱や枯死による倒木が発生し社会問題となっていることは認識をしています。基本的には私有地に生えている樹木などは所有者が管理

するものですが、村においては道路沿いの樹木など、通常業務の中で危険な樹木がないか点検を行うとともに、村民からの情報提供により必要な対応を行っているところです。また、おくとろ公園内の樹木につきましては、昨年度、県林業試験場の専門家に樹木判定を行っていただき、危険と判断された樹木については伐採を行っています。

今後についても、日々の管理の中で危険性がある樹木などについては除去し、安全の確保を進めてまいりたいと思いますので、議員の皆さんをはじめ、村民の皆様は情報提供にご協力お願いします。(玉置企画振興課長)

【意見】私としては、村が積極的に危険木などを処理していく気持ちが大切だと思えます。季節を彩る木には観光的な風景だけでなく、四季折々の風景が喜びや安らぎを感じさせてくれます。公園、国道沿いを重点に村全体を調査し、ツルの除去や危険木の伐採、季節の木々の保護をお願いします。

一般質問

北山村↪新宮・宮井間のバス試験運行の可能性と進捗状況及び今後の計画について

中岸 さやか



【質問】北山村↪新宮・宮井間のバス運行について質問します。令和7年2月に開催された座談会でも幅広い年齢層の村民の方から北山村↪新宮・宮井間のバス運行を希望する声がありました。

このバス運行については、運行ルートが重なるバス会社などとの事前調整が必要で、そう簡単な話ではないと伺いました。それでも、令和8年度に短期間ではあります。試験運行を行う予定だとのお話がありました。実際に試験運行は可能なのか、どのように進んでいるのか、進捗状況と今後の計画についてお聞かせください。

【答弁】奥瀬道路の整備が進む中、観光などの誘客や住民の移動

手段としての村営バス運行については、新たな視点での検討が必要だと考えています。北山村↪新宮または宮井間の交通手段の検討については、令和7年度から取り組んでおり、現在は、周辺の運行ルートなどの交通状況を調査しているところです。

また、本年度、県が実施しております持続可能な公共交通の確保に向けた地域生活交通確保支援事業の採択を受け、地域の実状に応じた交通体系の構築に向けて、アドバイザーを派遣していただくことになっていきます。

今後は、アドバイザー等との協議を重ね、運行経費の見込みや運行形態などの課題を総合的に検討し、試験運行も含め持続可能な運行に向け取り組んでまいります。(玉置企画振興課長)

【意見】交通アドバイザーと協議して進めていくというお話がありました。実際にバスを利用する村民などの意見を聞くことも大切だと思います。小さな村だからこそ出来る持続可能な交通機関にしたいです。

# 一般質問

## ○おくところ公園の改修計画について ○熊谷組事務所跡地の利用について 阪上 博行



構想を予定しており、現在、京都工芸繊維大学に若者の視点を取り入れた原案の作成をお願いしているところですが、

原案の作成にあたり、先生や学生たちが何度も北山村を訪れ、現地を確認するとともに、区長さんへの聴き取りや、子育て世代からの意見聴取、観光客へのアンケート調査などを行っているところであり、それらを参考に原案を作成していく予定だと聞いています。

阪上議員からは、あまり経験のない学生だけでなく、管理する側、使用する側の意見も必要ではないかとお尋ねですが、大学にお願いしているのは、あくまで原案であり、それをそのまま基本構想にするつもりは毛頭ございません。

村では、提出された原案について、自然体験型観光やインバウンド需要に対応できる施設となっているか、また、障害者にも配慮された施設になっているか、さらに設置後の維持管理や運営方法についての検討も行った上で、これらを反映するための修正を加えて基本構想(案)としたいと考えています。

【答弁】おくところ公園の改修計画については、令和7年度中の基本

【質問】長期計画での案件は、長期間使用する施設、設備、そして多額の予算を必要とするものだと考えております。それだけにプランやデザインなどは慎重に考えなければならず、いろんな意見を取り入れ、時間をかけて決定すべきだと考えています。

現在、京都工芸繊維大学に依頼していると、聞いていますが、学生たちは実務経験の少なさが心配されるので、実務経験豊富な人の意見や管理する側、使用する側の意見も必要だと思います。

これらの問題についてどう考えているのかお伺いします。

基本構想(案)ができれば、議員の皆様にお示しして意見をお伺いし、最終的な基本構想を完成させたいと思っております。(泉村長)

【意見】今、村長がおっしゃったようにいろんな意見を取り入れて進めていただきたいと思えます。

【質問】現在の下尾井グラウンドはサッカー場としては狭いと聞いていますが、今回の総合計画の中にサッカー場として織り込む予定はありますか。

【答弁】下尾井グラウンドにつきましては、多くの方が幅広く活用できるように多目的利用を前提として整備したグラウンドであります。現在では、グラウンドゴルフや各種イベントなどで活用している状況です。

本年度に公園改修計画の基本構想を策定することとしていますが、下尾井多目的グラウンドにつきましては、特定の競技施設への改修は考えておりません。

(玉置企画振興課長)

【意見】特定の競技は考えていないということですが、健康寿命を上げる意味でも皆さんに集まっていたいただける場所にしてもらいたいと思います。

【質問】現在、おくところ温泉、おくところ公園については、指定

管理で運営されています。公園も観光を担う大切な場所であり、もっと力を注ぐべきだと考えています。そこで、公園だけでも村で管理してはいかがでしょうか。

村長のお考えをお伺いします。

【答弁】おくところ公園内の熊谷組跡地については、7月上旬から指定管理者において、バンガロー3棟とオートキャンプ場の営業が再開されています。

阪上議員からは、公園部門を指定管理から切り離してはいかががとのことですが、令和3年度の指定管理開始から、収益の見込めるバンガローとオートキャンプ場を使用制限した形で管理運営委託を行っており、これから施設がようやく使用できるときに切り離すことは、これまでの経緯から適切でないと考えています。

なお、現状において、これらの施設が十分に活用されていないようにも見受けられることから、月に1度の連絡調整会議において、誘客に向けた活用について協議を行っているところです。(泉村長)

【意見】この夏の需要はあまりなかったような気がしますので、今後の活用等を見ながら意見させていたいただきたいと思えます。

# 議 会 日 誌

## 9月（長月・ながつき）

- 9日 議会運営委員会・全員協議会（村民会館）
- 10日～11日 大阪・関西万博視察（大阪市）
- 17日～19日 9月定例会（役場）

## 10月（神無月・かんなづき）

- 6日 後期高齢者医療広域連合議会（和歌山市）
- 7日 新議員研修会（和歌山市）
- 15日 議会運営委員会・第1回北山村議会臨時会（役場）

総務建設常任委員会

（村民会館）

- 21日 熊野川流域ダム湖下流協議会（新宮市）
- 23日 ジオパーク東牟婁議員連盟協議会研修会（太地町）

- 28日 北山三村議員交流会（上北山村）
- 29日 東牟婁郡町村議会 全議員研修（那智勝浦町）

## 11月（霜月・しもつき）

- 5日 和歌山県町村議会議長会正副委員長研修会（和歌山市）
- 11日～13日 第69回議長全国大会（東京都）

## 12月の予定

- 10日 議会運営委員会・全員協議会（村民会館）
- 16日～18日 12月定例会（役場）

### 村民運動会が開催されました



今年の「第35回村民運動会」は、天候の関係で急遽、会場を体育館へ変更しての開催となりました。

今年も園児・児童・生徒・保育所や小学校の先生をはじめ、多くの村民の方が参加してくれました。

保育園児たちは、「僕は小さな海賊だ」の曲に合わせて、可愛さの中にもたくましさを感じる掛け声と踊りを披露しました。また、パラバルーンでは、自分たちより大きい布を使い、みんなと協力しながら様々な技を見事に表現してくれ、親子競技でも大阪・関西万博のミヤクミヤクをみんなと力を合わせて完成させるといふ微笑ましいものでした。

小学生たちは、「ええじゃないか」の曲に合わせて、元氣よくリズムカルに鳴子をさばきながら踊りを披露。一輪車競技では、一人一人が挑戦している技や学年ごとの演舞、そして全学年による風車を披露して大きな歓声と拍手が会場内を包み込みました。

中学生たちは、「ライラック」の曲に合わせて、自分たちで振り付けをしたダンスを披露しました。ストーリー性のあるメッセージが込められたような振付が印象的でした。

一般競技では、大玉リレー・パン食い競争・グランドゴルフでおみやげを・じゃんけん列車などの種目を行い、大いに盛り上がりました。

今回は、リレーなど実施できない種目もたくさんありましたが、

体育館で開催したことによって距離が近く、より一体感を強く感じられたのではないかと思います。

何より、無事に開催できたことに感謝します。

また来年、グラウンドでお会いしましょう。  
（広報委員 中岸さやか）

